

様式第8号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市飛島5923-1

協議会名 飛島自治振興会

協議会長名 会長 山本吉太郎

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 20 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 交付金決算額 1,106,000 円

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- 支払書類（レシート等）の原本
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

実施期間		令和 4 年4月1日 から 令和 5 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの。</small>	開催時期： 5 月,	開催形式： 対面
	その他会議	開催回数： 20 回	会議の種類： 役員会・集会
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	
	飛島地域計画推進事業	成果	地域計画で確認した課題を具体的に実践することが出来た。（空き屋・防災）
		課題	自治会との調整、島民の意見の集約など、問題を抱えながら実施することが多い。事前にしっかりとコミュニケーションが必要である。
	島内交通事業の運営	成果	島内交通事業が円滑に実施できるように、集落支援員と担当者との調整をおこなえた。
		課題	予算内で事業を運営するための工夫と担当者の確保が課題である。
		成果	
		課題	
		成果	
課題			

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容 <small>（運営交付金）</small>
	成果	課題	
	成果		
	課題		
	成果		
	課題		
	成果		
	課題		
行政間連携事業	成果	防災研修や、防災リュックの点検、防災機器の確認等を実施することで、島民の防災意識が向上した。 各地区での防災（避難）計画や自宅での初期対応、支援体制の構築が課題である。	年5回【防災】をテーマとした協議、講習会を行い防災リュックの点検、防災機器の確認等を実施した。
防災事業	課題		
行政間連携事業	成果	空き家調査をおこない、空き家マップを作成することで島民の空き家に対する問題意識が向上した。 空き家のほとんどは持ち主が島外で暮らしているため、調査内容を周知することが難しい。	空き家調査の他、年3回【空き家】をテーマとした協議の場を設定した。
空き家事業	課題		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 飛島自治振興会

【収入の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,106,000	(Ⅱ) 1,106,000	0	
①市交付金	1,000,000	1,000,000	0	
②市交付金加算枠	106,000	106,000	0	
広報活動	0	0	0	広報発行数：年 回 交付金の種類： 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間： 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業	106,000	106,000	0	防災事業 空き家事業
その他収入	0	2,419	△ 2,419	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
自主財源		2,419	△ 2,419	
計	1,106,000	1,108,419	△ 2,419	

【支出の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
人件費	800,000	800,000	0	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料		24,000	△ 24,000	〃
光熱水費		0	0	〃
運営費	100,000	48,444	51,556	
消耗品費	22,000	0	22,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費		0	0	〃
印刷製本費	18,000	17,880	120	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	60,000	30,564	29,436	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	206,000	235,975	△ 29,975	
飛島地域計画推進事業	100,000	0	100,000	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
島内交通事業の運営	0	126,500	△ 126,500	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
	0	0	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	106,000	109,475	△ 3,475	
防災事業	53,000	64,675	△ 11,675	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
空き家事業	53,000	44,800	8,200	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
計	1,106,000	1,108,419	△ 2,419	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,106,000

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分	運営交付金
活動名	運営費
費目	人件費
No.	1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		800,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	4	30	会長・副会長・会計	4月分	64,000	64,000	736,000
2	4	5	31	会長・副会長・会計	5月分	64,000	128,000	672,000
3	4	6	30	会長・副会長・会計	6月分	64,000	192,000	608,000
4	4	7	31	会長・副会長・会計	7月分	66,000	258,000	542,000
5	4	8	31	会長・副会長・会計	8月分	66,000	324,000	476,000
6	4	9	30	会長・副会長・会計	9月分	66,000	390,000	410,000
7	4	10	31	会長・副会長・会計	10月分	66,000	456,000	344,000
8	4	11	30	会長・副会長・会計	11月分	66,000	522,000	278,000
9	4	12	31	会長・副会長・会計	12月分	67,000	589,000	211,000
10	5	1	31	会長・副会長・会計	1月分	67,000	656,000	144,000
11	5	2	28	会長・副会長・会計	2月分	67,000	723,000	77,000
12	5	3	31	会長・副会長・会計	3月分	77,000	800,000	0
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						800,000		

出 納 簿

交付金区分	運営交付金
活動名	運営費
費目	賃借料
No.	1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				24,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	4	30	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	2,000	22,000
2	4	5	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	4,000	20,000
3	4	6	30	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	6,000	18,000
4	4	7	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	8,000	16,000
5	4	8	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	10,000	14,000
6	4	9	30	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	12,000	12,000
7	4	10	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	14,000	10,000
8	4	11	30	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	16,000	8,000
9	4	12	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	18,000	6,000
10	5	1	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	20,000	4,000
11	5	2	28	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	22,000	2,000
12	5	3	31	一社) 飛島学園	事務所使用料	2,000	24,000	0
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						24,000		

出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">需用費</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">印刷製本費</td> </tr> </table>	需用費	印刷製本費
需用費	印刷製本費		
No.	1		

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		18,000
			△ 120	17,880

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	3	31	一社) 飛島学園	コピー代	17,880	17,880	0
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						17,880		

出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">役務費</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">通信運搬費</td> </tr> </table>	役務費	通信運搬費
役務費	通信運搬費		
No.	1		

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		60,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	5	10	飛島自治振興会	事務所電話代	5,063	5,063	54,937
2	4	7	11	飛島自治振興会	事務所電話代	5,074	10,137	49,863
3	4	9	12	飛島自治振興会	事務所電話代	5,066	15,203	44,797
4	4	11	10	飛島自治振興会	事務所電話代	5,216	20,419	39,581
5	5	1	10	飛島自治振興会	事務所電話代	5,081	25,500	34,500
6	5	3	10	飛島自治振興会	事務所電話代	5,064	30,564	29,436
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						30,564		

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	飛島自治振興会
活動名	飛島地域計画推進事業

活動目的	持続可能な地域とするための地域計画の実施
活動内容	地域計画の実施に必要な「空き家対策」「防災」の協議、研修をおこなった。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 地域計画で確認した課題を具体的に実践することが出来た。 (空き屋・防災)	現状と課題 自治会との調整、島民の意見の集約など、問題を抱えながら実施することが多い。事前にしっかりとコミュニケーションが必要である。
--------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

地域計画で確認した問題を継続して意識するためにするために、定期的な話し合いの場を設定する必要がある。(空き屋・防災)

自己評価シート

(令和 4 年度)

協議会名	飛島自治振興会
活動名	島内交通事業の運営

活動目的	島内交通事業が安心・安全に実施できるように運営することを目的とする。
活動内容	島内交通担当者の調整、集落支援員との連携、車両整備等を実施する。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
島内交通事業が円滑に実施できるように、集落支援員と担当者との調整をおこなえた。	予算内で事業を運営するための工夫と担当者の確保が課題である。

今後の活動の方向性・改善策

今後、市から配備された電気自動車を活用することで、担当者の個人車両の使用を控え個人の負担を軽減する。

自己評価シート（行政間連携事業）

（令和 4 年度）

〔運営交付金〕

No. 3

協議会名	飛鳥自治振興会
活動名	防災事業

活動目的	地域計画【防災】を策定し、安全・安心に暮らせる持続可能な地域を目指す。
活動内容	年3回【防災】をテーマとした協議、講習会を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 防災研修や、防災リュックの点検、防災機器の確認等を実施することで、島民の防災意識が向上した。	現状と課題 各地区での防災(避難)計画や自宅での初期対応、支援体制の構築が課題である。
----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策

自己評価シート（行政間連携事業）

（令和 4 年度）

〔運営交付金〕

No. 4

協議会名	飛鳥自治振興会
活動名	空き家事業

活動目的	地域計画【空き家】を策定し、安全・安心に暮らせる持続可能な地域を目指す。
活動内容	年3回【空き家】をテーマとした協議、講習会を行う。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 空き家調査をおこない、空き家マップを作成することで島民の空き家に対する問題意識が向上した。	現状と課題 空き家のほとんどは持ち主が島外で暮らしているため、調査内容を周知することが難しい。
---------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------

今後の活動の方向性・改善策
